



広報

なかどまり

4月

2005 April No. 1



中泊町誕生

3月28日、中里町と小泊村が合併して中泊町が誕生しました。
人口15,325人、世帯数4,587(平成12年国勢調査)、総面積216.2km²の
農業と漁業、そして観光の町です。

「大地の恵と海の幸 心ひとつに希望のまち」をテーマに今、
中泊町の新しい歴史が始まりました。

新生「中泊町」の飛躍をめざして



中泊町長
職務執行者
加藤 久宜

3月28日、豊かな大地に恵まれ、農業を基幹とする中里町と、雄大な日本海に臨み、豊富な水産資源と観光資源を持つ小泊村がひとつになり「中泊町」が誕生しました。

平成16年6月の法定協議会設置から本年3月までの9カ月間に、12回の合併協議を積み重ね、平成16年12月に青森県知事の廃置分合の決定、平成17年1月に総務大臣告示等と関係各位のご尽力とご協力により合併を迎えることができましたことに對し、心から感謝申し上げます。

新生「中泊町」のまちづくりの将来像「大地の恵みと海の幸 心ひとつに希望のまち」を実現させるため、農業の町と漁業の村がそれぞれの特性を活かし、創意と工夫による個性豊かで、活力に満ちた産業のまち、行政と町民一人ひとりが協力・連携する住み良いまちを目指して参ります。

新たなスタートを切った自然豊かな中泊町の飛躍、発展のため皆様の更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

開 庁 式

3月28日7時50分、中泊町役場前にて開庁式が行われました。式では、加藤久宜町長職務執行者が式辞、成田一憲、升田世喜男両県議会議員が祝辞を述べました。その後、中里小学校の児童2人も参加してテープカット、新しい町章と中泊町役場の銘板除幕、町旗掲揚と続きました。最後に参加者全員がジュースで乾杯をして開庁を祝いました。

同じく小泊支所でもテープカット、銘板除幕、町旗掲揚などが行われ、支所の開庁を祝いました。



中泊町議会新体制でスタート

― 第1回臨時議会開催 ―

4月1日、第1回中泊町臨時議会が開催され、議長に外崎義春議員、副議長に佐藤潔議員を選任しました。また各常任委員会、議会運営委員会、各事務組合議員も決まりました。

議長 外崎 義春



副議長 佐藤 潔



総務企画常任委員会

- 委員長 秋元 啓志
- 副委員長 新岡 千覚
- 委員 奈良 清治
- 委員 青山 雅晴
- 委員 加賀田 美智治
- 委員 沖崎 勲
- 委員 角田 順一
- 委員 大場 栄
- 委員 佐藤 潔

民生文教常任委員会

- 委員長 古川 登
- 副委員長 久保田 敏
- 委員 木元 巨
- 委員 野上 祐一
- 委員 野上 憲一
- 委員 兵庫 桂蔵
- 委員 川山 光則
- 委員 角田 廣
- 委員 越野 幹雄

産業建設常任委員会

- 委員長 米塚 慎一
- 副委員長 山田 光春
- 委員 外崎 義春
- 委員 佐藤 均
- 委員 外崎 文夫
- 委員 長利 司
- 委員 白川 孝憲
- 委員 横野 良孝

議会運営委員会

- 委員長 野上 祐一
- 副委員長 兵庫 桂蔵
- 委員 佐藤 均
- 委員 青山 雅晴
- 委員 加賀田 美智治
- 委員 山田 光春
- 委員 角田 順一
- 委員 白川 孝憲

五所川原地区消防事務組合議会

- 古川 登
- 野上 祐一

公立金木病院組合議会

- 加賀田 美智治
- 沖崎 勲
- 兵庫 桂蔵
- 角田 廣

西北五環境整備事務組合議会

- 佐藤 均

西北五広域福祉事務組合議会

- 越野 幹雄

行政委員(暫定) 決まる

中泊町の誕生に伴い、教育委員会、固定資産評価審査委員会、選挙管理委員会の委員が決まりました。教育委員の任期は新町長が招集する議会の会期末日まで、固定資産評価審査委員は新町長が決まるまで、選挙管理委員会は新町長が招集する議会において選挙されるまでの期間となります。

教育委員会

- 委員長 長谷川道義(若葉町)
- 委員長職務代理 佐々木公穂(高根)
- 教育長 小寺 一吉(薄市)
- 委員 馬場百合子(深郷田)
- 委員 藪田由比子(下前浜)

固定資産評価審査委員会

- 委員長 阿部 鐵雄(深郷田)
- 委員長職務代理 阿部二郎(上町)
- 委員 佐藤 清栄(芦野)

選挙管理委員会

- 委員長 工藤 萬藏(向町)
- 委員長職務代理 北山 輝一(浜町)
- 委員 葛西 昭弘(尾別)
- 委員 藤田 功(上町)

小 泊 村

116年の歴史に幕

— 小泊村閉村式・記念碑除幕式 —

3月10日小泊村閉村記念碑除幕式と閉村式が行われました。役場前に建立された閉村記念碑は北前船をかたどり、正面に「ありがとう小泊村 希望の未来へ翔びたとう」と加藤村長が揮毫したもので、村内の小中学生を含む6人で除幕しました。

閉村式はすくすくこどもり館で行われ、約300人が出席しました。式では、加藤村長が「小泊村の名称がなくなる寂しさを禁じえない

が、合併しても住んでよかった、住みつけたいと思える地域づくりを期待する」と式辞を述べました。また、新しい町への提案として小泊小学校5年の鈴木芳基君がごみのない町、助け合う町、観光客に喜ばれる町の3つの提案を発表しました。最後に加藤村長、佐藤議長らが村旗とシンボル旗を降納し、全員で「村民の歌」と「蛍の光」を合唱して116年続いた小泊村に別れを告げました。



中 里 町

中里町にお別れ

— 中里町合併50周年及び閉町記念式 —

3月16日中里町総合文化センター「パルナス」において、中里町合併50周年及び閉町記念式典が行われ、約320人が出席しました。

式のはじめに、これまでの中里町のあゆみをスライドで上映。出席者は懐かしい写真に目を奪われていました。

小野町長が「中里町の名前がなくなるのは寂しいが、新町発展の土台として町民の胸に刻み

込まれたと思う」と式辞を述べました。また歴代三役をはじめとした、これまで町政の発展に尽力された功労者一人ひとりに、小野町長から表彰状が手渡されました。

最後に小野町長と加賀田議長が町旗を降納して折りたたみ、昭和30年に旧中里町、武田村、内潟村が合併して以来続いていた中里町50年の歴史に幕を降ろしました。



まちの話題

竹内彦次郎さんに 法務大臣感謝状



多年にわたり人権擁護委員として、町民の人権擁護と人権思想の普及高揚に尽力された、竹内彦次郎さん(豊岡)に法務大臣より感謝状が授与されました。

竹内さんは、昭和61年9月15日に法務省より人権擁護委員として発令され、平成17年2月28日に退任するまで18年余りにわたって活躍されました。

清掃活動に感謝状

日頃の清掃活動の功績が認められ、小泊地区の2人の方に感謝状が贈られました。

浜野賢蔵さん(折戸)は、すすく折戸館の完成以来、周辺の清掃奉仕に尽力されました。

また成田優さん(下前上)は、下前地区の生徒通学路とその周辺の清掃奉仕に尽力されました。

3月15日、加藤小泊村長より2人に感謝状が手渡されました。



浜野賢蔵さん



成田優さん

富野保育所 開所式



今年度から民営化された富野保育所で4月4日、開所式・入所式が行われました。開所式には加藤町長職務執行者ら関係者と入所児の保護者が参加し、吉田照生所長が「安心して子供たちを預けてください」、加藤町長職務執行者が「民営化されて、今まで以上にサービスが充実するので安心してください」とあいさつしました。その後行われた入所式では、一人ひとりの名前が呼ばれ、子供たちは元気に返事をしていました。

入所児48人の社会福祉法人みちのく会富野保育所がスタートしました。

中泊町長選挙 立候補の届出

次のとおり立候補の届出を受付します。

- ▶ 立候補届出 / 日時……4月19日(火) 午前8時30分～午後5時
- 場所……選挙管理委員会事務局（中泊町役場内）

〈大切な一票です。必ず投票しましょう〉

中泊町長選挙 投票日 4月24日(日)

選挙資格

基準日(4月18日)において、次の二つの要件を満たしている人

- ① 住所要件……平成17年1月18日以前に中里町・小泊村に転入の届出をした人
- ② 年齢要件……昭和60年4月25日までに生まれた人

※転出すると投票できませんのでご注意ください。

期日前投票（不在者投票）

投票日に仕事があるなどの理由により、投票所へ行くことができない人は、次のとおり期日前投票（不在者投票）ができます。

※選挙告示日の翌日から投票できます（注意：告示日には投票できません）

- ▶ 期間……4月20日(水)～4月23日(土)
- ▶ 時間……午前8時30分～午後8時
- ▶ 場所……(1) 中泊町選挙管理委員会事務局（中泊町役場内）
- (2) 小泊支所 和室
- ▶ 期日前投票（不在者投票）の際は、入場券をご持参ください。（無くても投票できます）

※不在者投票の送付受付は、選挙の告示前でもできます。（印鑑が必要です）

※不在者投票期間が4日間しかないなので、遠方へ送付の方は早めをお願いします。

中泊町投票所（中里地区11箇所、小泊地区2箇所ともこれまでと同じです）

投票区	投票所名	所在地	投票区	投票所名	所在地
1	保健センター	中泊町中里字宝森1-2	8	若宮保健福祉館	中泊町田茂木字若宮
2	深寿荘	中泊町深郷田字富森84-17	9	尾別老人憩いの家	中泊町尾別字玉の井43-1
3	大沢内集会所	中泊町大沢内字ニタ見356-2	10	内潟公民館	中泊町薄市字飛石29-5
4	武田公民館	中泊町富野字千歳188-7	11	泉寿荘	中泊町今泉字布引115
5	鶴寿荘	中泊町豊岡字片岡1-1	12	すくすくこども館	中泊町小泊字小泊423
6	田茂木防災センター	中泊町田茂木字鳴見381-21	13	すくすくしたまえ館	中泊町小泊字下前423
7	竹田あげぼのセンター	中泊町田茂木字若宮723			

《問合せ先》 中泊町選挙管理委員会 TEL 57-2111

中泊 119

広域消防スタート

平成17年3月28日から、中泊町として、新たにスタートをきりました。

消防も広域化を図るため、2町2村で組織されていた津軽北部広域事務組合が解散し、五所川原地区消防事務組合(鶴田町、五所川原市、中泊町)となり、1消防本部、6消防署、1分署の体制で運用することになりました。

組合名は、五所川原地区消防事務組合に変わりましたが、中里消防署、小泊消防署の名称は今までどおり変わりません。我々職員一同は、これまで以上に日々訓練に励み、町民皆さんの生命、身体及び財産を災害から守るといふ目的を遂行し、安全で安心した生活ができるように、より一層消防業務に取り組んでいきます。町民皆さんのご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。

平成17年4月号

火事/救急/救助は
119番
病院照会
57-4999番
中里消防署
57-2370番
小泊消防署
64-3119番



119番はどうなるの？

119番通報は、従来どおり中里消防署、小泊消防署に。携帯119番通報は、五所川原消防本部通信指令室につながります。

年内中には119番回線が整備され、五所川原消防本部通信指令室で対応することになる予定です。体制が整いしだい、広報紙(中泊119)で詳しくお知らせします。

春の火災予防運動 始まる

平成17年青森県春の火災予防運動が4月11日(月)から17日(日)までの7日間「火は消した?」いつも心に、きいてみて?の統一標語のもと、実施されます。

この時期は、穏やかな気候となりませんが、空気が乾燥して、火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

火入れ、ごみ等の焼却について

廃棄物処理法の改正により、ごみ等の焼却はできません。しかし、やむを得ないもの、軽微なものなど例外として、焼却できるものもあるので詳しいことは、中里消防署、小泊消防署までお問い合わせください。



住宅防火いのちを守る「3つの習慣・4つの対策」

【3つの習慣】

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブの周りには、燃えやすいものを置かない。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

【4つの対策】

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協体制をつくる。



職場の防災体制について

新しい年度に入り、配置換え等も終わって、仕事をしていることと思います。そこで、学校・各事業所等で消防計画の見直しをしてはいかがでしょうか。

その職場によって構造・形態・消防用設備が違います。消防計画は災害が発生した時に、設備・人員を最大限に活用して、迅速な対応で、被害を最小限に抑えることが目的です。



又、避難訓練、消火訓練等では、実際に消防職員が訓練に立ち会い指導しています。消防署では、年間を通じて防災等に関する相談に応じていますので、自分達の職場でも避難訓練を実施したい、消防計画を見直したいと考えていましたら、消防署にお問い合わせください。

◦入隊

平成18年3月下旬～4月上旬

◦詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

五所川原市栄町34-6

自衛隊青森地方連絡部 五所川原募集事務所

TEL 0173-35-2305

**図書館からのお知らせ
(旧小泊村民の方へ)**

図書館をご利用されている方の手続きが変わります。次のとおり変更になりますのでご注意ください。

●旧小泊村民の方が「中泊町図書館」を利用する場合

従来…「利用者カード登録申込書」に記入し、さら

↓ に共通利用券の提出が必要でした。

今後…「利用者カード登録申込書」に記入して申請をしていただければ、共通利用券は必要ありません。

●すでに「旧中里町立図書館」に登録されている旧小泊村民の方

従来…1年ごとに「共通利用券」を提示いただいて

↓ ありました。

今後…利用者資格を自動的に変更します。(「共通利用券利用者」→「一般」)

有効期限が「1年」→「無制限」になります。

以降、共通利用券の提出は必要ありません。

●町外の図書館・公民館図書室を利用される場合

従来どおり「共通利用券」が必要になります。

発行場所は以前と同じ「中泊町図書館」と「日本海漁火センター」です。身分を証明するものをお持ちになって、申請してください。

※「共通利用券」とは、青森県図書館連絡協議会が発行している図書館の利用券で、これを持っていると県内どこの図書館でも利用できるようになります。

**4月から特別障害給付金制度
が始まります**

国民年金制度の発展過程において生じた特別な事情にかんがみ、障害基礎年金などを受給することができなかった次の方の福祉の増進を図るために特別障害給付金制度が新設されました。

心配ごと お気軽にご相談ください

相談員	4月20日	竹内 恭一、田中 健一
	4月27日	横山 光枝、菊池 俊一
	5月11日	葛西嘉四次、成田 寛
	5月18日	古川 健造、磯野 清三

相談場所 役場相談室
相談時間 午前9時～午後2時

情報伝言板

**4月1日から個人情報保護法が
全面施行されました**

- だれもが安心してIT社会の便益を享受するための制度的基盤として、15年5月に成立、公布された個人情報保護法が17年4月1日から全面施行されます。
- 個人情報取扱事業者は、個人情報の利用目的を明らかにし、その範囲内で取り扱わなければなりません。また、本人の同意を得ずに個人データを第三者に提供することは原則禁止されるほか、安全管理措置、従業者や委託先の監督など個人情報の適正な取扱いに関するルールが適用されます。
- 自分の個人情報については、事業者に開示等を求めることができます。また、個人情報に関するトラブルや疑問は、その事業者に申し出るほか、認定個人情報保護団体や地方公共団体、国民生活センターの苦情相談窓口などでご相談いただけます。

※詳しくは、内閣府国民生活局ホームページ〈<http://www5.cao.go.jp/seikatsu/kojin/index.html>〉をご覧ください。

**自衛隊幹部候補生募集
《募集要項／応募資格》**

◦一般、技術幹部候補生

- 大学卒業程度の学力を有し、20歳以上26歳未満の男女(22歳未満は大卒(見込み含む))
大学院修士課程修了者(見込み含む)は28歳未満(海上技術幹部候補生は、理学または工学課程修了者に限る。)

◦歯科、薬剤科幹部候補生

- 歯科：専門の大学卒(見込み含む)で20歳以上30歳未満の男女
- 薬剤科：専門の大学卒(見込み含む)で20歳以上26歳未満の男女(薬学修士取得者は、28歳未満)

◦受付期間

平成17年4月4日(月)～平成17年5月13日(金)まで(締切日必着)

◦試験期日

- 1次：5月21日(土)・22日(日)(26日は飛行要員のみ)
- 2次：6月21日(火)～23日(木)
- 3次：7月23日(土)～8月4日(木)(航空(飛行)要員のみ)

『中泊町ガイド』の訂正について

『中泊町ガイド』に掲載している内容について誤りがありましたのでお詫び申し上げ下記のとおり訂正しますので、よろしくお願いします。

【訂正箇所】

『中泊町ガイド』30ページ

⑨国民健康保険

○17年度の国民健康保険税の税率は次の予定ですが、16年分の所得に確定により変更する場合があります。納付場所は、本庁・支所及び金融機関です。

国民健康保険税算出基礎		医療分	介護分
所得割額	各世帯の前年中の所得額に応じて計算	6.8%	0.9%
資産割額	各世帯の固定資産税額に応じて計算	40.0%	4.0%
均等割額	各世帯の加入者数に応じて計算	23,100円	6,000円
平等割額	各世帯の世帯割として計算	31,800円	3,900円

国民健康保険税の最高限度額は医療分については53万円、介護分については8万円です。



今月のMiniコレクション

「野菜と果樹づくりしませんか？」
「花粉症・アレルギー 大丈夫ですか？」
をテーマにした本の展示をします。

新刊情報

- 『パンプルムース！』 江國 香織(講談社)
- 『人生ベストテン』 角田 光代(講談社)
- 『草原からの使者』 浅田 次郎(徳間書店)
- 『夫の息子』 藤堂志津子(角川書店)
- 『反自殺クラブ(池袋ウェストゲートパーク5)』

石田 衣良(文藝春秋)

【対象となる方】

- 平成3年3月31日以前に国民年金の任意加入対象者だった学生
- 昭和61年3月31日以前に国民年金の任意加入対象者だった厚生年金・共済組合等の被保険者等の配偶者

これらの方で任意加入していなかった期間に初診日があり、その傷病により、現在、国民年金法に定める障害等級に該当する方が請求することができます。

【支給額】

- 1級…月額 5万円
- 2級…月額 4万円

【請求窓口】

- 市町村役場国民年金担当

障害の程度が国民年金法の障害等級に該当する場合、請求月の翌月から支給されます。例えば、4月中に請求した場合は5月分からの支給となります。

※請求が遅れた場合は、さかのぼって支給されませんので、十分注意してください。

なお、障害の認定を行うために必要な書類が全てそろわない場合であっても4月中に請求することが可能です。

ただし、請求を行った後に、不足している書類の提出をお願いすることとなります。

詳しくは、中泊町役場老保年金係またはお近くの社会保険事務所までお問い合わせください。

青森県男子・婦人既製服製造業 最低工賃の改正のお知らせ

平成17年5月1日より、青森県男子・婦人既製服製造業最低工賃が改正されます。

最低工賃についてのお問い合わせは（青森労働局ホームページ上でも御覧になれます。）

青森労働局賃金室

TEL 017-734-4114

又は五所川原労働基準監督署までお尋ねください。

TEL 0173-35-2309

津軽鉄道からのお知らせ

平成17年5月14日(土)・15日(日)の2日間、金木川橋梁改築工事のため、嘉瀬駅～金木駅の区間で列車を運休し、バス代行にて運行いたします。

当日は各駅の発車時刻が変更になりますので、時刻をお確かめのうえご乗車くださるようご協力お願いいたします。

〈お問い合わせ先〉

津軽鉄道本社 ☎34-2148／五所川原駅 ☎35-7743

金木駅 ☎53-2056／津軽中里駅 ☎57-2050

大地の恵と海の幸

こどもりヤリイカ味覚まつり

- 期 日……平成17年4月29日（金）
- 受 付……午前9時30分～55分
- 開 会……午前10時より
- 場 所……道の駅こどもり(マリントピア折腰内)
- 募集人員……先着100名
- 参 加 料……一人1,000円
- お申し込み締切日…平成17年4月22日（金）
- 集合場所……現地集合(駐車場はオートキャンプ場等)
- 問合せ先……(財) 小泊うみどりーむ振興公社

TEL・FAX 0173-64-3942

〈タイムスケジュール〉

- 9：30～ 受付開始
- 10：00～ 開会式
- 10：10～ イベント開始
 - ①活イカ釣り体験 ②ヤリイカ刺身づくり
 - ③塩辛づくり体験 ④クイズ・大ビンゴ大会
 - (当日の出店業者のみ使用可能商品券)
- 12：20～ 昼食・交流会(調理したイカ及び郷土料理で昼食)
- 13：30～ 生き活き競り市
- 14：00～ 道の駅こどもり案内(希望者のみ)
- 14：30～ イベント終了

石川 浩子(秋田県)
 (長谷川 誠(上町))
 鈴木 真実(碓ヶ関村)
 中村 豪人(薄市下)
 石川 澄子(東京都)
 秋元 一志(富野)
 大黒谷 百恵(深浦町)
 葛西 忍(宮野沢)

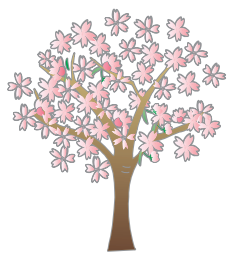
「結婚おめでとう」

櫻庭 匠人(男・義明) 小泊派立
 秋元 修策(男・義明) 深郷田下
 小野 美羽(女・大海) 八幡
 松田 響生(男・孝) 深郷田上
 佐藤 華月(女・治彦) 宮野沢
 荒関 遥光(男・琢哉) 派立下
 長利 留奈(女・重彦) 芦野
 新岡 李桃(女・篤) 福浦
 藤本 真悟(男・昭浩) 上豊岡

お誕生おめでとう

(2月分)

戸籍の窓口



葛西 忍(宮野沢) 101(下豊岡)
 高松 嘉四一(田茂木) 80
 長利 厚子(上豊岡) 57
 古川 スサ(派立下) 74
 大西 キサ(上町) 88
 藪田 定茂 93(下前浜)

お悔やみ申し上げます

人のうごき

3月末現在	
人口	15,115人
男	7,192人
女	7,923人
世帯数	5,138戸